

分野	団体名	活動内容	活動日	会費(円)
暮らし・福祉	TAMA 健康茶論の会	健康で長生きするための知識や技術について学習する	3か4月曜の午後	500/回
	特定非営利活動法人 けやきの会	メンタルヘルスに関する支援活動を中心に、会員の自己研鑽及び住民同士の交流を図り社会貢献をする	月1回	5,000/年
	平成 25 年の家庭菜園クラブ	安全で丈夫な野菜栽培活動を通じて、会員及び地域に対し食の安全に関する知識向上に貢献する	年4回 (3・6・9・12月)	1,500/年
	薬膳研究会	多摩地区の農作物を利用し、健康な身体を作る	第1土曜日 (月1回)	2,500/月
	菜園クラブ 27	無農薬野菜作りを学び会員間の情報交換を促し、会員の充実した家庭菜園を実現	年4回程度	1,000/年
	LD 等発達障害児・者親の会けやき	LD (学習障害) をはじめとする発達障害への理解啓もう活動と会員交流	月1回(例会) 年1回(総会)	5,000/年
	楽しい菜園 18	無農薬栽培の知識をもとに地域の家庭菜園の運営向上を図る	年4回程度	1,000/年
	多摩地域労働相談センター	社会的に問題となっている労働や貧困と向き合うため、多摩地域において無料の労働相談を行い、労働問題の社会的な解決をめざす	不定期	なし(適宜カンパ徴収有)
	チマ・チョゴリ友の会	在日朝鮮・韓国の子供たちが、安心して暮らせるように、国際交流などの活動をとおして理解と助け合うことを学び合います	不定期	300/回
野外活動	樹木観察「クロモジの会」	主に里山を巡り、環境や季節による樹木の生育を学ぶ	2水曜(戸外)	6,000/年
その他	東京アマチュア無線ネットワーク	アマチュア無線に興味を持つ団体、個人間の情報交換や相互交流	日曜の午前	1,000/年
	アロマセラピーの会	アロマセラピーに関する学習を通じて会員相互の親睦を図る	土曜の午前 (月1回)	700+材料費/月
	香草・木・花アロマの会	アロマテラピーを通して、自然の香り豊かな環境づくりに目を向け、健康観・自然観を養う	月1回	500/月 +材料費500

※掲載内容は各団体からの申出によるものです。

会議室の利用について

月曜日から土曜日までは、午前・午後ともに会議室の利用が多くなっており、利用希望が重なった場合は、抽選により利用団体を決定しています。

会議室の予約状況は、当調査会のホームページ及び事務室前の掲示板にて、週1回程度更新した状況をお知らせしています。

※新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため会議室の定員の制限、利用時間の短縮及び機材の貸出を一部中止する場合があります。詳しくはホームページでご確認ください。

● 会議室の案内

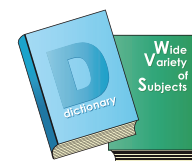
会議室	定員※	常設機器類
第1会議室	16名	ホワイトボード・テレビ
第2会議室	41名	ホワイトボード・テレビ
第3会議室	36名	ホワイトボード・テレビ

※本来の定員数

● 設置機器及び貸出し備品 (2022年5月1日現在)

(印刷機・コピー機は有料。その他は無料でご利用いただけます。)

印刷機 (白黒 2円 / 枚、カラー 6円 / 枚、用紙は各自用意)
 コピー機 (白黒 10円 / 枚、カラー 30円 / 枚、用紙代込)
 プロジェクター、パソコン、CD/MD ラジオカセットテープレコーダー、
 スクリーン、レーザーポインター、ブルーレイプレーヤー



特定非営利活動法人 東京雑学大学

2022年6月講義案内

※受講の際は、必ずマスク着用のこと!

受講料 会員無料・会員外は1回につき500円

日時	講義テーマ	教授	教場
6月2日(木) 14:00から	色の活用	芦澤 昌子 氏 (元日本女子大学特任教授)	田無公民館 (西武新宿線田無駅南口 徒歩3分)
6月9日(木) 14:00から	大人の算術実学講座 - 数の世界で遊びながら暗号化技術に チャレンジ -	石田 潤 氏 (理学博士)	小金井市市民会館「萌え木ホール」 (JR 武蔵小金井駅南口 徒歩7分 小金井商工会館 3F)
6月16日(木) 14:00から	小金井桜と野草達	椎名 豊勝 氏 (日本樹木医会元会長)	小金井市市民会館「萌え木ホール」 (JR 武蔵小金井駅南口 徒歩7分 小金井商工会館 3F)
6月23日(木) 14:00から	音楽ボランティア春夏秋冬	梅川 和彦 氏 (音楽家・東京ミュージックアカ デミー主宰・元東京都庁勤務)	田無公民館 (西武新宿線田無駅南口 徒歩3分)

☆申し込みは必要ありません。直接会場へお越しください。

[問合せ先] TEL 042-465-3741 (浅田) TEL 0422-52-0908 (菅原) 東京雑学大学ホームページ <http://t-zd.life.cocacn.jp>

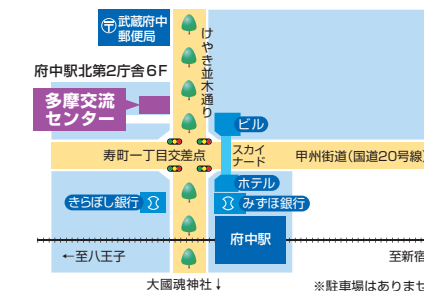
※新型コロナウイルス感染拡大状況によっては、6月講義を中止させていただく場合があります。詳しくは東京雑学大学までお問い合わせいただくか、東京雑学大学のホームページをご覧ください。

「多摩交流センターだより」の問合せ先

(公財) 東京市町村自治調査会 多摩交流センター

〒183-0056 府中市寿町 1-5-1 府中駅北第2庁舎 6F
 TEL 042-335-0100 FAX 042-335-0127
 ホームページ <https://www.tama-100.or.jp>
 (当調査会ホームページ内にコンテンツがあります)

☆ 多摩交流センターは、広域的なネットワーク活動の支援、多摩地域市民交流の場の提供等を目的として活動しています。



編集後記

- 五月晴れの5月。暦では春から夏に向かう穏やかで過ごしやすい季節で、今年の「立夏」はGW中の5日(木)になります。この頃は、新たな生活を始めた人々も徐々に環境に慣れ始め、今年度の事業がそれぞれ本格的に始動する時期でもあります。
- さて、5月15日には沖縄本土復帰50周年を迎えます。沖縄は第二次世界大戦中に日本で唯一上陸戦が行われ、被害が大きかった場所の一つですが、東京の多摩・島しょ地域にも戦争の遺構や歴史が残っている場所が多数あり、様々な教訓を現在に伝えています。
- 穏やかな日本の日常とは裏腹に、2月にはロシアのウクライナ侵攻が世界中に大きなショックを与え、連日、メディアが報道しました。元ソビエト連邦を形成していた言わば兄弟国であるウクライナへのロシアの武力侵攻は、これまでの国際的な常識や経済面での合理的な判断(莫大な損失が明白)からは説明がつかない事態で、国際秩序に不安定な状況が生じました。「誰も想定できないほどの不測の事態が、いつ起こってもおかしくない世界に変わってしまった」という危機感と不安の波紋が全世界の至る所に及んでいます。
- 近代の戦争は、かつてのような武力行使だけを指すものではなく、経済や貿易、情報などを闘争に使う総力戦を指します。その意味では、経済制裁に加わった日本も当事者であると捉えるべきであると識者は指摘しており、当事国の停戦後もその影響は長く続くと言われていました。
- また、一旦始まった原油高や原料資材、輸送費の高騰、通貨不安の影響などによるコスト増と物価上昇は、「悪いインフレ」として長く家計を直撃し、コロナで傷んだ社会経済のさらなる悪化に拍車をかけています。
- 「良い戦争や悪い平和などあった試しがない」というベンジャミン・フランクリンの言葉があります。今こそ、国際社会の協調による対話と協議、平和的外交により、安全で正常な世界を保つルールを確立するための努力が必要であることを痛感します。
- 我々も遠い国での出来事と捉えずに、「今日平和であっても明日もそうであるとは限らない」ことを学び、不断の努力で不測の事態が起こらないよう備えなければならないと考えます。(N.M)